

『GQ JAPAN』2012年9月号(7月24日発売)特集

矢沢永吉ロングインタビュー、 震災後初のアルバム『Last Song』の真相。 「ひょっとして最後のアルバムになっても悔いがない」

前作の『TWIST』から2年。8月1日に待望の最新アルバム『Last Song』をリリースする矢沢永吉さんが、『GQ JAPAN』9月号の表紙&カバーストーリーに登場します。

ロングインタビューでは、大震災を経て「ひょっとして最後のアルバムになっても悔いがない」という気持ちで製作に臨んだと、意味深ともとれるアルバムタイトルの真相を語ってくれました。

メッセージソングを入れなかった理由は？という問いにはこう答えています。「震災ではみんなたくさん傷ついたり、びっくりしたり、腹を立てたわけで、それだけで十分じゃないんですか。それだけで十分ですよ。そうしたことを無理にアルバムに入れなくても、それはぼくの気持ちのなかにも染み込んでるはずだし、聴いてくれるみなさんもそうじゃないですか。それで十分ですよ」。

ほとんどワンテイクで終わらせたという今回のレコーディングで意識したのは、矢沢流のいい加減(良い加減)。「これは、サウンドの話だけど、生き方とかとも関係するかもしれない。ちょっと揺れる、ちょっといい加減、ちょっと余裕とか。ぼくは、これから何年歌えるかどうかわからないけど、あと8年続けたら70歳ですよ。でも、この気持ちをもって歌い続けることができたなら『セクシー』を出せるのかなって思うんですよ。『良い加減』を出しながら、正面切って『矢沢です』ってやれたらカッコいいのかな、って」。

写真家・操上和美さんの撮り下ろしによるポートレートも必見。ヴェルサーチやドルチェ&ガッバーナに身を包んだ、男の色香たっぷりの表情にご注目ください！



GQ JAPAN 2012年9月号

Photo: Kazumi Kurigami

(C) 2012 Condé Nast Japan. All rights reserved.

【GQ JAPAN】

1957年に米国で創刊し、現在19カ国で発行する、クオリティ・ライフスタイル誌『GQ』の日本版。知性・品性・感性を備え、本質にこだわる男性のための月刊誌として、2003年に創刊。時代に影響を与えた各界の男性たちを毎年年末に表彰する「GQ Men of the Year」も好評。今年創刊9周年を迎えた。

編集長:鈴木 正文(すずき まさふみ) / 発売:毎月24日 / 定価:580円(税込) / 発行:コンデナスト・ジャパン

インターネットへの掲載の場合、次のURLを掲載の上、リンクしてください。

<http://gqjapan.jp/latest/> (2012年9月号の情報は7/24更新予定)

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

GQ JAPAN マーケティング部 田中 TEL: 03-5485-9152 FAX: 03-5766-3010